

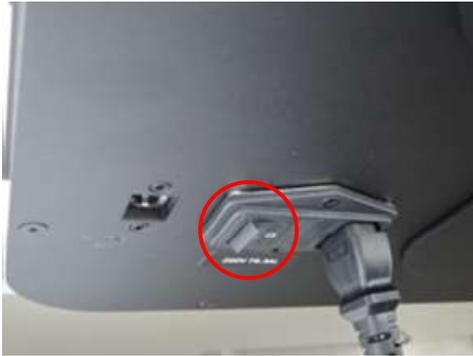
3D プリンターの利用方法

※事前に 3D プリンター付属の USB（赤色）に造形用データ（.gcode）の準備が必要。

（「3D プリンターの造形データ作成方法」を参照）

● 電源 ON

- ① 機械の背面にある主電源スイッチを ON にする。
- ② 機械の正面右上にある電源スイッチを 5 秒間押す。



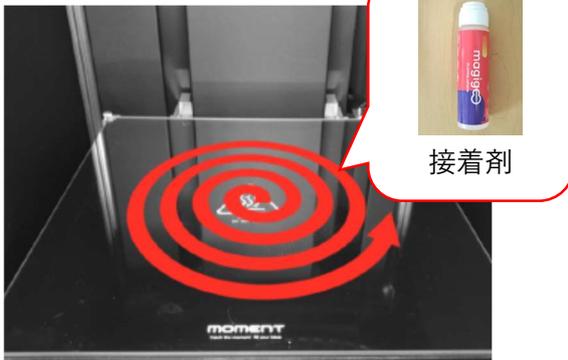
(ON 「|」 / OFF 「O」)



● モデルの造形

- ① 接着剤をベッドの真ん中から外側に向けて、円を描くように隙間なく塗布する。
- ② 作製するモデルの gcode ファイルが入った USB メモリを機械正面の右上にある USB ポートに挿し込む。

※塗布する面積は作製するモデルの底面よりも少し大きくなるようにすること。

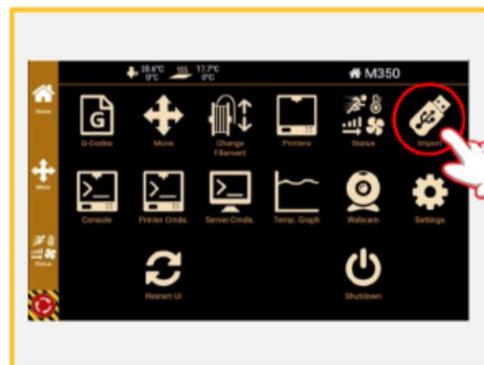


※作業中の造形物をテーブルに固定させ、完成後は水と混ぜる事で剥離剤にもなります。



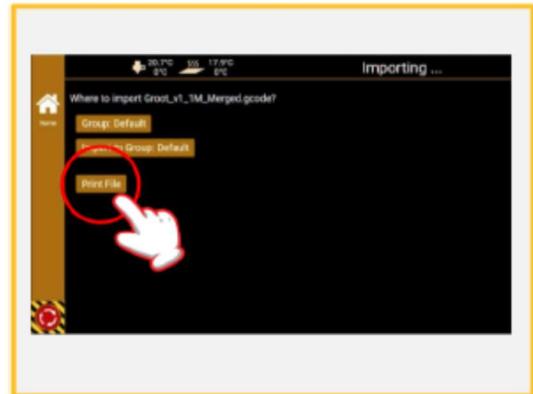
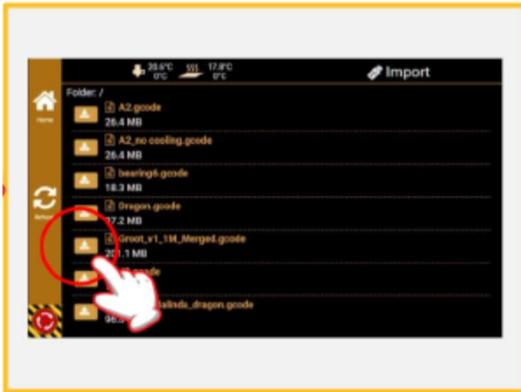
- ③ 操作パネルのホームメニューにある「Import」を押す。

- ④ 「USB1」を押す。

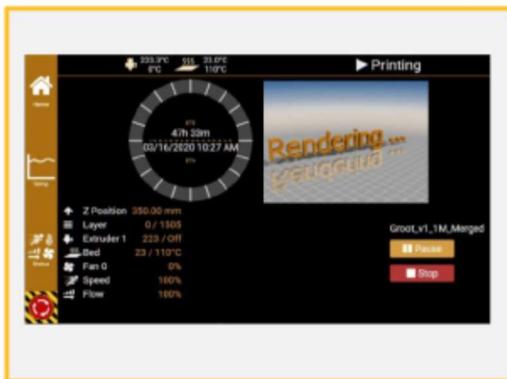


⑤ 作製するファイルの左側にある矢印部分を
押す。

⑥ 「Print file」を押す。



⑦ ベッドとノズルの温度が設定温度まで上昇することを確認する。
※ベッドの温度が上昇した後に、ノズルの温度が上昇する。



Extruder : ノズルの温度

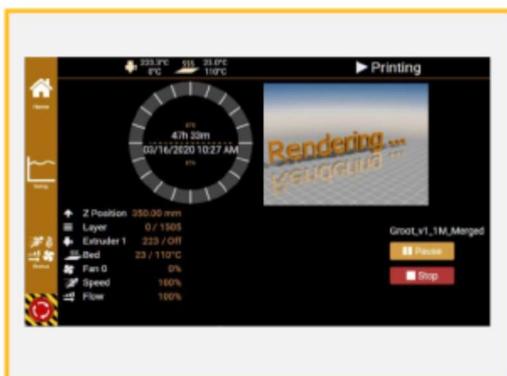
Bed : ベッドの温度

※素材に対応した設定温度まで自動上昇します

⑧ 設定温度に達した後、自動的に造形が開始することを確認する。

※PLA の場合は、プリンター上部のカバーを開いた状態で造形すること。

カバーを閉じた状態で造形すると、ノズルのつまりが発生する可能性がある。



ETE : 推定造形時間 ※造形中に変動します

ETA : 推定造形終了時刻 ※造形中に変動します

Pause : 造形の一時停止

Stop : 造形の中止 (キャンセル)

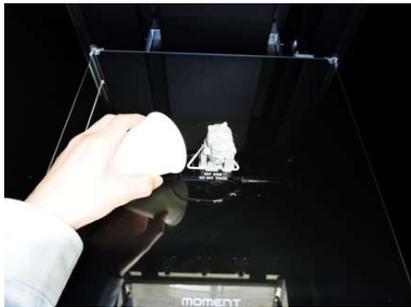
● 造形物の取り外し

造形が完了した後、10分程度経過すると手で簡単に取り外すことができる。

取り外しにくい場合は以下の手順で取り外す。

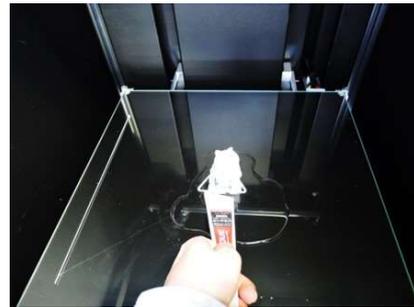
- ① 紙コップを使って造形物の下に少量の水を落とす。

※ベッドの上から水が溢れて落ちないように注意すること。機械内部は防水仕様ではないので、霧吹きなどは使用しないこと。



- ② スクレーパーを使って造形物を取り外す。

※ベッド表面にキズが入らないように注意すること。備付けのプラ製スクレーパー以外は使用しないこと。

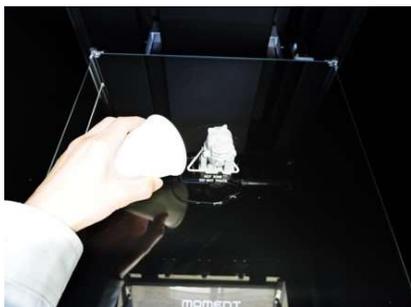


● 造形後の掃除

- ① 紙コップを使ってベッドの表面に少量の水を落とす。

※ベッドの上から水が溢れて落ちないように注意すること。

機械内部は防水仕様ではないので、霧吹きなどは使用しないこと。



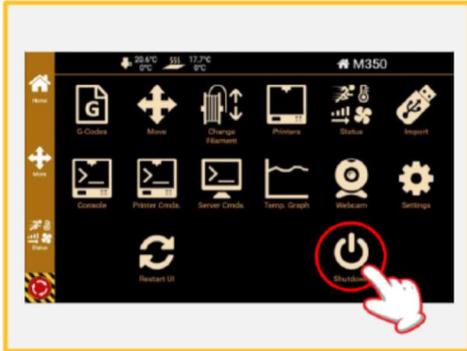
- ② キムタオルで水とベッド表面に残った接着剤を拭き取る。

※ベッドの上から水が溢れて落ちないように注意すること。



● 電源 OFF

① 操作パネルのホームメニューにある「Shut Down」を押す。



② 操作パネルの表示が消えた後、機械の正面右上にある電源スイッチを点滅するまで押す。



③ 機械の背面にある主電源スイッチを OFF にする。



(ON 「|」 / OFF 「○」)

===== 作業終了 =====

その他

※フィラメント（材料）の取り付け／取り外しは管理者が行います。

（利用者がフィラメント交換する際は、管理者に確認してください。）